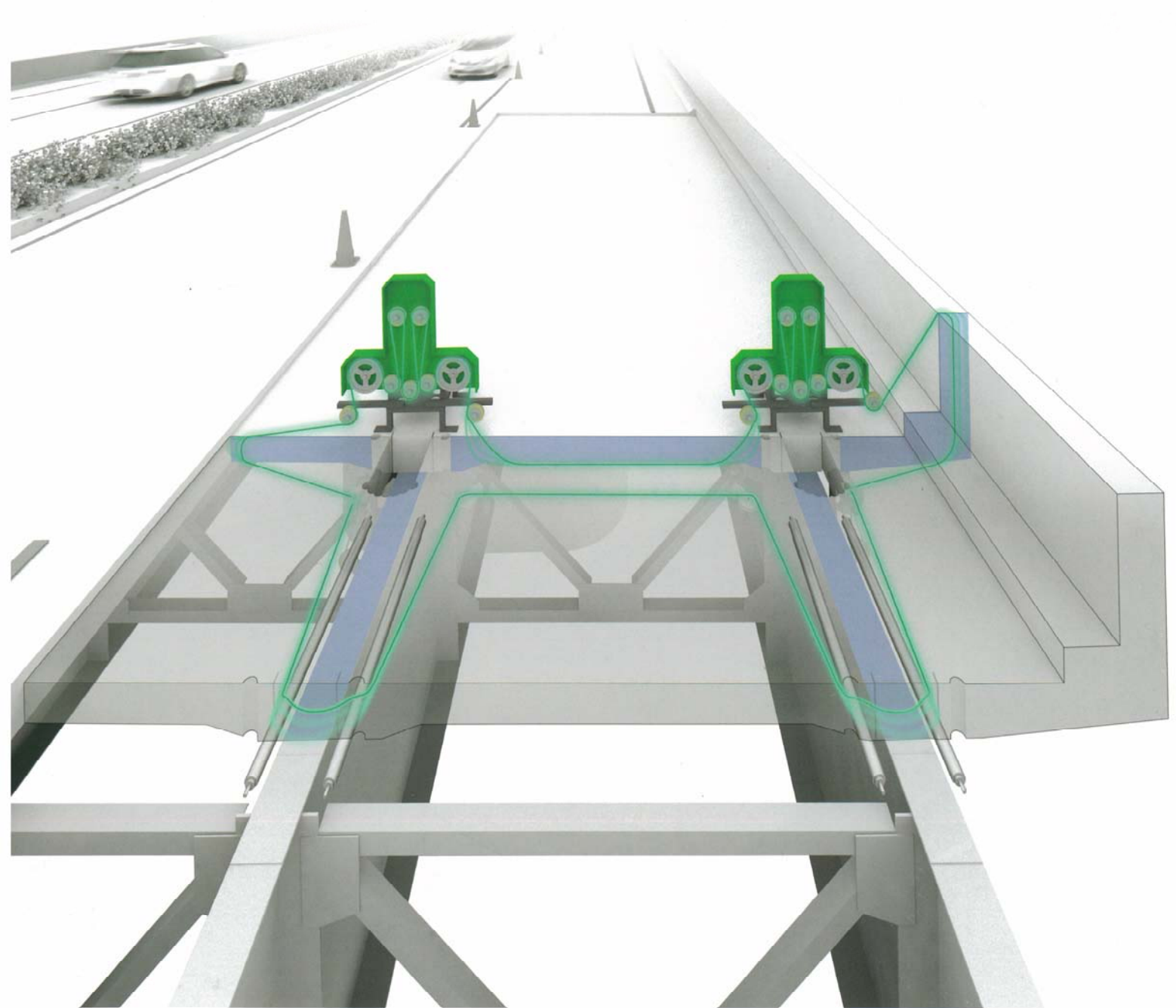


M-SR システム

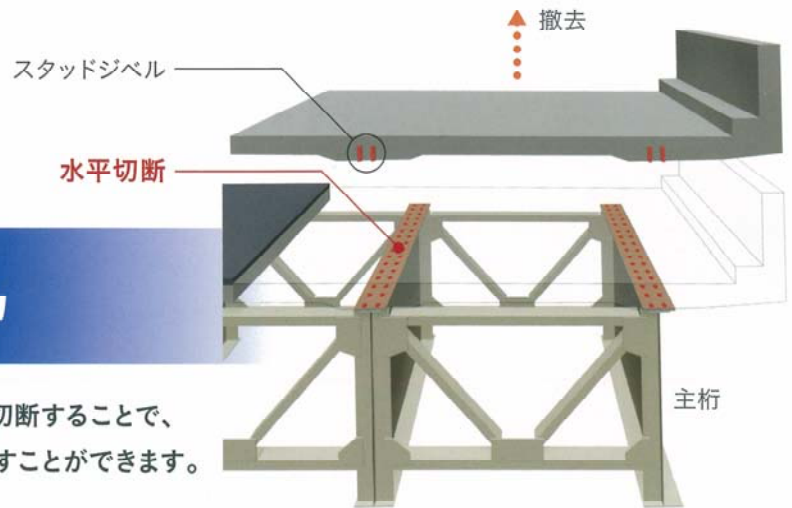
Miyaji S lab S lice & R eplacement System



宮地エンジニアリング 株式会社

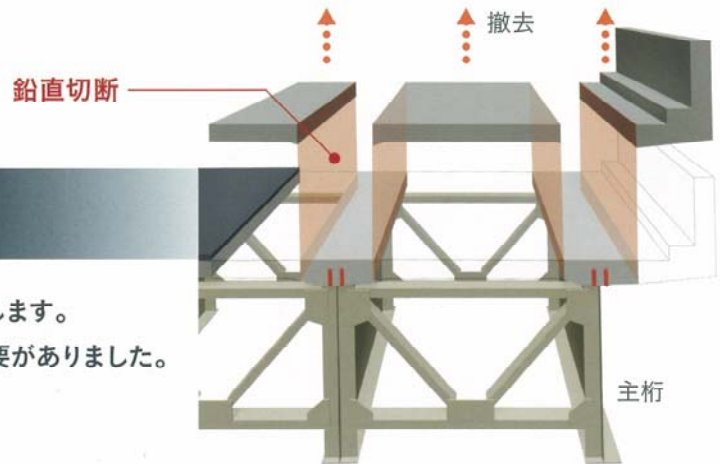
M-SR システム

合成桁の主桁上をスタッドジベルごと水平に切断することで、
床版コンクリートを大型パネル形状で取り外すことができます。



従来工法

床版コンクリートを鉛直に切断し、分割して撤去します。
主桁上に残るコンクリートは破碎して取り除く必要がありました。



床版取替工事に伴う交通規制の期間を短縮し、
都市部の環境、近隣住民へ配慮した施工を実現します。



工期短縮

床版コンクリートをジベルごと
切断し、大型パネル形状で
撤去できるため、
生産性向上につながります。



騒音低減

ブレイカによるハツリ作業を
省略することで
騒音を低減します。



環境配慮

削孔・切断は無水方式を採用し、
汚水の処理作業が不要です。
粉じんも確実に制御でき、
飛散を防止します。

M-SRシステム は合成桁の床版撤去を、高効率に短時間で行うことができるシステムです。

※特許取得中/床版コンクリートの撤去システムにより特許取得

STEP 1 削孔

STEP 2 切断

STEP 1

削孔

POINT

無水式コアドリル

床版コンクリートを垂直に削孔しワイヤーソーの起点をつくります。



黒じんカバー付きで粉じんの飛散を予防

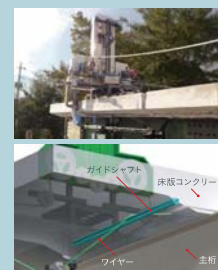
STEP 2

切断

POINT

無水式ワイヤーソー

完全無水式のワイヤーソーで主桁上を水平に切断します。
汚水は発生しません。
本設の桁にはワイヤーが触れないように、ガイドシャフトを用いて切断面をコントロールします。



ガイドシャフト設置イメージ

STEP 3

撤去

POINT

大型パネル形状

床版コンクリートを吊り上げ撤去します。
大型パネル形状で高欄部分も一緒に吊り上げることができます。



約2m 約7-9m

STEP 4

切削・ケレン

POINT

スイング走行式研磨装置

主桁上のハツリは人力で行います。
スタッドジベルなどは専用のグラインダーで処理し、省力化します。



従来の手作業で仕上げ

STEP 3 撤去

STEP 4 切削・ケレン

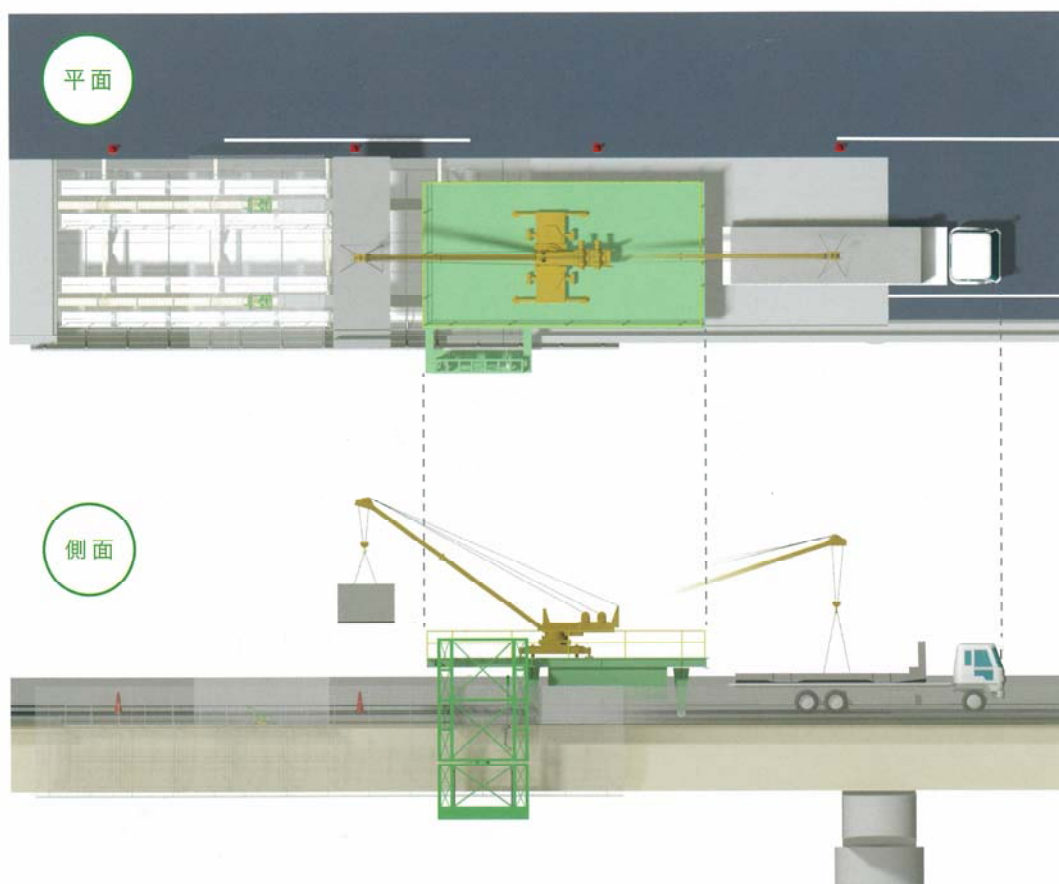
構想中 FUTURE VISION

多機能式移動ステージ工法

床版取替の一連の作業に多機能式移動ステージを導入することで、より安全かつ効率的な手法を検討しています。
省スペースでの施工を実現し、さらに天候に関わらず作業が可能となります。



多機能式移動ステージ



M-SR システム に関するお問合せは



宮地エンジニアリング 株式会社

<http://www.miyaji-eng.co.jp>

○本 社

〒103-0006
東京都中央区日本橋富沢町9番19号
TEL:03-3639-2111(代)

○関西支社

〒550-0004
大阪府大阪市西区靱本町一丁目8番2号
コットンニッセイビル
TEL:06-6225-5275(代)

○札幌営業所

〒060-0002
北海道札幌市中央区北2条西2丁目34番地
TEL:011-221-6819

○仙台営業所

〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋一丁目4番24-701号
TEL:022-265-2777

○名古屋営業所

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦一丁目20番19号
TEL:052-219-0690

○広島営業所

〒730-0031
広島県広島市中区紙屋町一丁目2番27号
TEL:082-542-4161

○福岡営業所

〒810-0072
福岡県福岡市中央区長浜二丁目4番1号
TEL:092-751-1206

○沖縄営業所

〒900-0021
沖縄県那覇市泉崎二丁目103番地28
TEL:098-853-4328